

発行元  
東京新聞  
南千住東口専売所  
TEL5850-3699  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
TEL090-2657-0300

# すまいるたうん



汐入

第134号  
平成22年  
3月23日



三々輪橋界わい

平成二十二年九月

第3回

ジョイフル三ノ輪商店街の「ナガオカ」の五十嵐春雄さん（大正14〜平成19）の遺稿集「三ノ輪橋界わい」より

前記の松田・秋元・大野各氏はおそらく石川氏より土地等を取ったのである

う。近藤淳平氏・高梨榊吉氏・故古川金次郎氏の方々は、子供のとき現在の齊藤果実店と富士電機店の間に石川様の門があり門によじ登って遊んだと證言されている。その当時はさびれた通りであった

がこの地に商店が少しづつ開かれ様相が一変したのは、大正三年四月一日応じ電機軌道（王電）が東北本線王子前より三之輪橋間が開通した為である。

王電は明治四十四年八月廿日大塚、飛鳥山間が始めて開通し次に市電の千住大橋線と連絡する為、三ノ輪橋と王子間での線が開通したのである。そもそも市街電車の発達は明治十五年六月、馬に客車をつけた、いわゆる馬車鉄道が新橋―日本橋間を走ったのが始まりで馬車鉄道が市内電車に変わったのは明治三十六年八月のことで品川、新橋間であった。

当時、東京電車、鉄道、東京市街鉄道、

東京電気鉄道の三社によって電車が走り、市内各所に電車が走る様になり各社は明治四十年四銭均一の料金で明治四十四年八月一日に東京市に買収統一されたのである。

王電も昭和十七年二月に市電と合併する事となるのであります。現在都電は交通事情等により廃止になりましたが、都電荒川線のみが沿線住民等の嘆願により現存しているのであります。

王電三ノ輪駅は多数の乗降客により商店が増え始め、新開地通りから始り、商盛會、三ノ輪銀座を経て現在のジョイフル三ノ輪に至るのであります。

そもそも新開地とは地方では色町あいま宿のある所をいうので、日本中の国鉄の駅近くには新開地が相当数あり昭和廿三年三月に売春禁止令が制定され、それまで方々にそれが残っていた。

政府公認の遊郭は吉原を筆頭に江戸時代四宿といわれた新宿・板橋・千住・品川の格宿場がそれである。当新開地も周辺に人口が増えるに従い、銘酒屋という名のもとにそれが点在していた。それも大正中頃までで消えてしまった。

新開地通りには現在の東京堂子供服店とつるや洋装店の所に総二階の奥行は王電まで届く立派な料理屋兼銘酒屋があり、之も

大正中頃に壊され、新開地市場に変わるのである。大勝湯寄りの角店が新井米店（現在

アメ横で新井さかな店として盛業中）向い側の角店が初芝理髪店とその間の王電迄にいり豆屋、菓子屋、魚屋、肉屋、八百屋等の商店があつたのは六十過ぎの当地に居住せる方は御存知と思う。之も昭和の中頃に廃止されてしまった。

戦後この前のシヤロン洋装店の所に町田會館（町田健彦氏の父君故町田勝治氏経営 町田會館の前は芳目という小料理があつたとの事）が出来、二階が演芸場となり美空ひばりが子供の折ここで歌を披露したのがなつかしい。

多文化ユース  
★フェスタ2010 開催  
日時】3月27日（土）  
11～17時 雨天決行  
会場】ジョイフル三ノ輪商店街、  
瑞光公園  
・おいしいお店や楽しいステージ  
があります。  
◇アフリカに毛布を送る運動  
いらなくなった毛布をクリーニングか洗濯を必ず済ませてお持ちください。アフリカに送ります

28日（日）12時半、瑞光ひろば館（ジョイフル三ノ輪近江屋呉服店路地入り左）2Fで、中村実さんのアコースティックと共  
に昭和の歌を歌いませんか。参加無料